



19北産建発第 53 号  
平成 19年 5 月 2 日

国土交通省道路局長 殿

高知県安芸郡北川村  
村長 大寺 正



### 中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

日頃は、村の道路事業に対し格段のご支援、ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありました標記の件につきまして、下記のとおり意見を提出いたしますのでよろしくお願い致します。

### 記

#### 1. 中期的な計画の作成にあたっての意見

別紙 「今後の道路施策や道路の整備・管理についての意見書」

## 今後の道路施策や道路の整備・管理についての意見書

### 1. 重点化を進める上で特に優先度の高い施策

- ① 四国的高速道路網、四国8の字ネットワークの早期完成
- ② 中山間地域の道路整備

平素より北川村行政に対し格段のご支援、ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

おかげさまで持ちまして、待望の地域高規格道路は柏木-野友間3.7 kmが、平成14年度に竣工し、国道493号の小島地区では平成19年度から改良事業を実施していただくようになっており感謝申し上げます。

さて、地方は、都市部と比べ基盤整備や交通機関で大きな格差が生じています。都市部は交通機関が発達していますが、地方は道路に頼るしかないのが現状であり、又近い将来高い確率で発生が予想されています南海大地震が発生すれば、未整備の生活道路が分断され、住民の生命を守る緊急医療や緊急物資の輸送等に支障が生じることが懸念されます。

また、観光面では、先の24万石博におきましても高知城を中心に、高知市周辺の観光客は増えましたが、東部地域は24万石博の影響は少なかった。これは、観光施設も少ない事も又PR不足もあるかもしれませんが、大きくは道路整備の遅れであると思います。

8の字ネットワークが完成すれば、8の字周回となり、行きと帰りが同じ道を通ることなく、訪れる観光客に楽しまれ、交流人口の拡大や地域の活性化につながるようになります。

生活環境の面では、当村は、急峻な地形のため道路整備が遅れています。このため、村の南部から北部地域までは車での所要時間が40分以上かかり急病者の搬送や消防活動等の緊急活動にも影響が懸念されており、また異常気象時には通行止めがくり返され病院へ通院している高齢者や通学児童が台風予報を見て、親類、子供の所に事前に移っているのも現状であります。

このように、児童・生徒は通学できないし、病気をかかえている人が通行止めにより病院に行けない等地域での生活がおびやかされています。

これらのように、8の字ネットワークの中で整備が遅れている県東部の東部自動車道及び阿南安芸自動車道の整備が急務であります。

## 2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

### 南海大地震対策

国道55号を始めとし県管理である国道493号や県道の適正な維持管理とともに、耐震補強等の整備も必要であります。

## 3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

地方の道路整備は都市部と比べて遅れており、また、都市部と比べ税収入等の自己財源が乏しく、財源確保が厳しいため、道路特定財源の維持を図るとともに地方への優先的又は傾斜配分等を願うものであります。